

わたしの「ふつう」カード
& クラスのふつうマップ

Class _____ No. _____ Name _____

 **今日のゴール** 自分の「ふつう」を **because** つきで3つ書いて、クラスの中の「ちがいを」を見つけよう。**STEP 1** お手本を読んで、声に出してまねしよう。**My Normal**

- ① I always eat rice for breakfast **because** bread is not enough for me.
 ② I walk to school **because** I can see the river.
 ③ My sister wakes me up every morning **because** I don't hear my alarm.

▼ 読んだ人からの質問

Why do you walk to school? — **Because** I like the river road.

because のあとは〈主語＋動詞〉。「おいしいから」を Because delicious. と書かないための型。①～③のように自分の生活の中の「わけ」を書くと、主語と動詞は自然に出てくる。

STEP 2 使える表現（この中から選んで使おう）

I always [usually / sometimes] ～.

I don't ～.

because ～

I can ～.

My mother [brother] ～s me.

every day / every morning

after school

with my family

Why do you ～?

Really? Me, too!

STEP 3 自分の「ふつう」を3つメモしよう。左の2つは日本語でよい（英語にするのはSTEP 4）。

場面	わたしの「ふつう」	わけ (because のあと)
朝 起きてから		
通学 学校まで		
家 帰ってから		

STEP 4 メモをつないで「ふつうカード」を書こう（3文・1文に because を1つ）。

✓ お手本と表現バンクを見ながらでOK。まちがいを恐れず、まず書いてみよう。

わたしの「ふつう」カード&クラスの
ふつうマップ【つたえる・ふりかえる】

Class_____ No._____ Name_____

STEP 5 カードを交換して、「え、そうなの？」を1つ見つけよう。

できたらチェック：

- ☐ ① ペアでカードを交換して、だまって読む
- ☐ ② 自分とちがうところに○をつける（同じところではなく、ちがうところを1つ）
- ☐ ③ そこを Why do you ～? で聞く → 相手は Because ～. で答える
- ☐ ④ 聞いたことを1文で書く（Aya walks to school because she likes the river road.）
- ☐ ⑤ カードを集めて黒板に貼り、「クラスのふつうマップ」にする

自己評価 できたところに ○ をつけよう（正直に！）

ふりかえりの観点	◎ よくできた	○ できた	△ もう少し
① 内容 言いたいことが相手に伝わった			
② 正確さ 習った表現を正しく使えた			
③ 流暢さ あまり止まらずに言えた			
④ 態度 相手を見て、聞こえる声で言えた			

ふりかえり 次はどうしたい？ できるようになったこと・次の目標を1つ書こう。

☆発展チャレンジ！ ④で書いた文を、him / her / them を使って言いかえてみよう。Aya's mother wakes her up at six. のように、人の話をするときは目的格が要る。Lesson 6 の him・her は、まさにこういうときに使うことば。

先生へ（この教材のねらいと進め方）

ねらい：because を「テストで書きかえる記号」から「相手のちがいを聞き出す道具」に変える。導入『なんで？記者会見』（先生の変な事実→なんで!?) →定着ドリル（意味で選ぶ）→この1枚、で中1の接続詞が一本道になる。

この材料を選んだ理由：Why? の練習が形だけになるのは、聞き手が答えを予想できてしまうから（「カレーが好き→おいしいから」）。生徒自身の「ふつう」は、本人がふつうだと思っているぶん、となりの人には意外に映る。②で「ちがうところ」だけに○をつけさせるのが仕掛けて、ここで質問の必然が生まれる。

進め方：STEP 3のメモは日本語でよい。STEP 4で英語にし、STEP 5の④で三単現と she / he に戻す（2学期の三単現スパイラル）。カードは掲示すると「クラスのふつうマップ」になり、次の帯活動の読み物にできる。

見取り：because のあとに〈主語＋動詞〉が続くか（Because delicious. で止まらないか）／④の文で -s が落ちていないか／Why do you ～? の語順。評価は裏面の4観点で。

△ 使う文法の範囲：この時期はまだ過去形が未習です（SUNSHINE I は PROGRAM 9、ONE WORLD I は Lesson 7 で初出）。お手本と表現バンクは現在形・三単現・can・命令文・目的格代名詞だけで作ってあります。「昨日は～だった」を書きたがる生徒には「毎日のこと」に言いかえさせてください。